

2020.02.03

体験型研修施設「S・BLC 技術研修センター」の本格運用を開始
～ビルマネジメントに特化した高品質人材を育成～

㈱シミズ・ビルライフケア<社長 野上勇>はこのほど、ビルマネジメントに特化した高品質人材の育成を目的に、ビルの防災設備や給排水衛生設備等の実設備を用いて「見る・触れる・ばらす・組立てる・動かす」をベースにした体験型実技研修を行う「S・BLC 技術研修センター」を江東区に新設、このほど本格運用を開始しました。

ビルマネジメントとは、建物と付属設備を維持管理する業務であり、設備の運転や各種保守、点検、緊急対応などの業務を含みます。現在、当社はこのビルマネジメント事業の拡大に努めています。同事業への社会的なニーズの高まりと、清水建設㈱と一体となって受注強化に取り組んだことにより、この10年間で同事業の売上は100億円から330億円に増大するとともに、ビルマネジメントを担う従業員数も260人から950人と急増しています。

そこで、当社はビルマネジメント人材のレベルアップ及び同事業の一層の拡大を目指し、S・BLC 技術研修センターを新たに整備しました。このセンターには、ビルマネジメントの実務に欠かせない防災・給排水衛生・空調・電気等の設備の点検・管理、防火扉等の特殊な建具の取り扱い、外壁や床材などの保守・清掃、作業時の安全管理等を実体験する実技研修室を設けました。

約1,350㎡のフロアには、「防災」、「給排水衛生」、「空調・電気」、「建具」、「リニューアル」「安全道場」の体験型実技研修室6室と座学用の研修室2室、事務室1室を配置しています。各体験型実技研修室が備えている主な実設備は次の通りです。「防災」には建物の中央監視装置や自動火災報知設備等、「給排水衛生」にはトイレ・洗面所及び附帯排水管等、「空調・電気」には受変電設備、空調機器等、「建具」には防火扉、シャッター等、「リニューアル」にはコンクリート壁やタイル壁の現物モックアップ等、「安全道場」には危険行動を仮想体験できるVR（仮想現実）設備をそれぞれ備えています。

当社は、この技術研修センターを活用して、従業員の経験年数や能力に応じた研修に100程度のコース(400講習)を設け、延べ4,000名程度/年の従業員を受講させる考えです。一方、受講者は、体験型実技研修を通じて、各種設備機

器の運転手法、建具や外壁の点検・管理手法、さらには火災や漏電、漏水等、緊急時の初動対応手法を習得し、「知っている」から「自分でできる」人材になることを目指します。

《参 考》

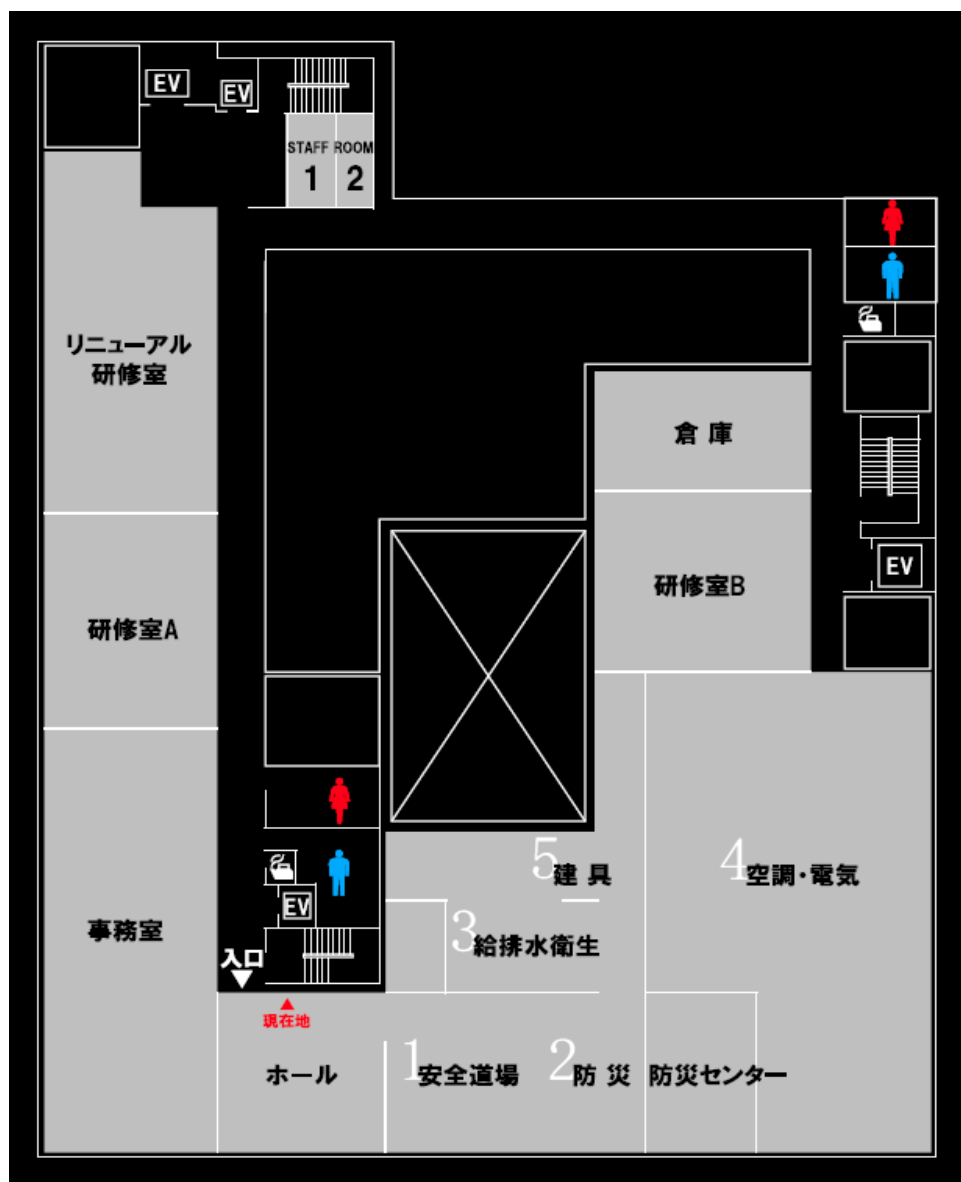
1. S・BLC 技術研修センター概要

施 設 名：S・BLC 技術研修センター

所 在 地：東京都江東区新大橋 1-12-13 深鉄ビル 3F

施設面積：1,345 m²

《配置図》



順に「防災」「給排水衛生」「空調・電気」の体験型実技型研修室



